

平成29年度学校評価結果公開資料

浜田ビューティーカレッジ

● 学校関係者評価

平成29年2月20日に、自己評価結果と課題、今後の改善案等を学校評価委員に提示、説明を行った。

委員からは次のような意見が出た。

・教育理念	・技術だけでなく、社会人としてのルール、一般常識、そして、美容師は接客業なのだという認識をしっかりと学んで卒業してほしい。
・学校運営	・HPや学校通信等充実してきている。継続が大切である。 ・市内の高校が高校魅力化の対象になった。一緒にやってはどうか。 ・美容界の発展は、地域の発展と関連が深い。地域とのつながりを大事に運営を行う。
・教育活動	・大会に積極的に参加している。しっかりアピールをする。 ・SNS等でアピールするとよい。卒業生ともつながっていく。 ・美容組合の技術研修会に本校の教員も参加して資質を向上させていく。
・学修成果	・国家試験の合格率を上げるにはまだまだ課題が山積みしている。生徒一人一人に目的意識をしっかりと持たせることが大事である。 ・国家試験の実技試験が終わった後、筆記試験に向けて意欲が増す生徒が多い。今の時期、6時間目まで授業を続ける。 ・就職にむけての指導や支援はしっかりとされている。さらに連携を深めてほしい。
・学生支援	・奨学金等よく活用して学生の支援にあたっていると思う。 ・卒業生とは常に状況確認をして、Uターン希望者の就職をサポートしてほしい。 ・卒業生がお世話になっている職場等も訪問して連携を図っていく必要がある。 ・卒業生の組織をつくってはどうか。
・教育環境	・老朽化等で破損箇所があれば、できるところから徐々に改善して行ってほしい。
・学生募集	・全国の専門学校では留学生が増えている。積極的に受入を考えていく。 ・留学生受入は学修面だけでなく生活面での支援も必要である。 ・本校と浜高通信制とのWスクールに対する反応はどうか。ニーズに合っていることなので積極的にPRする。 ・学生アパートも学生には大いに気になる場所である。中の様子をもっと紹介する。 ・SNS等もっと活用する。 ・遠隔地からの学生も多いので、空き家活用やシェアハウスを考える。 ・職員の努力が結果につながることを願う。
・財務	・学生数増にかかっている。
・法令遵守	・HPやパンフレットなどすばらしいものができている。個人情報の扱いに注意し、使用する前に肖像権等確認をしっかりと取る。
・社会貢献 ・地域貢献	・介護施設の訪問はとても喜ばれていると聞いている。さらに促進を。 ・もっと地域にアピールし、浜田ビューティーカレッジの評価と認識を高めてほしい。

● 学校評価総括

評価委員の本校の現状把握も進んできた。より具体的な助言や意見を伺うことができた。学生数を増やすための方策や改善策について説明したり助言をいただいたりする時間が多かった。HP、SNS等インターネットを介した繋がりが有効であるということは、出席者全員が納得したところである。また、卒業生や就職先のサロンとの連携を深めることが、学生支援や学生募集につながることを改めて確認した。次年度は、こうした話し合いを少しでも具体的な形にしていかなければならない。

● 学校評価委員会出席者

高橋 正昌	株式会社 チャームランドリー
土井 真紀子	ビューティーサロンまきこ
岡 信孝	(有)オカコーポレーション
芦谷 英夫	浜田市議会
井田 貫大	学校法人白蓮学園 理事長
岩迫 輝彦	学校法人白蓮学園 清明理容学校校長
宇谷 緑	学校法人白蓮学園 浜田ビューティーカレッジ校長
澳本 千栄子	学校法人白蓮学園 浜田ビューティーカレッジ教員